

《専門教育科目 専門基礎科目》

科目名	英語コミュニケーション概論				
担当者氏名	大井 良友				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択必修	開講年次・開講期	3年・春期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	○ 専門基礎-1 国際社会に貢献できる人材育成 ◎ 専門基礎-3 コミュニケーション能力の向上				

《授業の概要》

本授業は、日常的な話題のやり取りや社会的な話題に関する発表を正確かつ適切な英語表現を用いてできるようになることを目的とする。特に、世界の様々な国や地域の地理・歴史・文化・政治・経済についての情報を英語で理解し、自身の見解を英語で論理的に表現できるようになることを目指す。

《テキスト》

笹島茂、仲谷都、油木田美由紀、大和洋子、Michele Joel (2023) 『CLIL 英語と地図で学ぶ世界事情 [改訂版]』三修社。

《参考図書》

授業内で適宜紹介する。

《授業の到達目標》

1. 日常の出来事についてクラスメイトと英語でやり取りできるようになる。
2. 英文や英語の音声から必要な情報を収集し、正確に理解することができる。
3. 自ら整理した英文資料の情報と自身の見解を英語で論理的に表現することができる。

《授業時間外学習》

事前学修では、辞書をこまめに引き、教科書を読み込む。関連する視聴覚資料を見ておく。英語で短い日記を書いておく。事後学修では、授業で扱った内容を振り返り、重要事項を整理しておく。また、授業での発言を改めて英語で書き起こしておく。

《成績評価の方法》

授業内演習（40%）、プレゼンテーション及び発表（30%）、エッセイ課題（30%）

《備考（教員経験の有無）》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	オリエンテーション	授業全体の概要について詳しく説明する。
2	英文作成基礎演習	英文エッセイの執筆方法について説明し、演習を行う。
3	Area 1: Europe	ヨーロッパに関する情報を英語で収集し、その内容について英語で検討する。
4	Area 2: Africa	アフリカに関する情報を英語で収集し、その内容について英語で検討する。
5	Area 3: The Middle East	中東に関する情報を英語で収集し、その内容について英語で検討する。
6	Area 4: South Asia	南アジアに関する情報を英語で収集し、その内容について英語で検討する。
7	Area 5: Russia and Its Neighboring Countries	ロシアと近隣諸国に関する情報を英語で収集し、その内容について英語で検討する。
8	Area 6: East Asia	東アジアに関する情報を英語で収集し、その内容について英語で検討する。
9	Area 7: Southeast Asia	東南アジアに関する情報を英語で収集し、その内容について英語で検討する。
10	Area 8: North America	北米に関する情報を英語で収集し、その内容について英語で検討する。
11	Area 9: Central America and the Caribbean	中米に関する情報を英語で収集し、その内容について英語で検討する。
12	Area 10: South America	南米に関する情報を英語で収集し、その内容について英語で検討する。
13	Area 11: The South Pacific	南太平洋と南極大陸に関する情報を英語で収集し、その内容について英語で検討する。
14	Area 12: Australia and New Zealand	オーストラリア大陸に関する情報を英語で収集し、その内容について英語で検討する。
15	授業全体のまとめ	これまでに学習した内容の振り返りを行う。